

堺市社協災害ボランティアセンター設置・運営シミュレーション 実施報告

1. 開催にいたるまで

【参考】堺市と「災害時におけるボランティア活動における協定書」を締結（平成 21 年度）

【平成 26 年度】・災害の効果的な連携・支援体制を構築することを目的に、「堺市社協災害ボランティアセンター協働運営ネットワーク会議」を開催（以後、開催）

・おおさか災害ネットワーク会議へ世話役団体として参画（以後、継続）

【平成 27 年度】一般社団法人堺高石青年会議所と「災害時におけるボランティア活動に関する協定」を締結

2. 開催内容

1) 開催日時・場所

日時：平成 28 年 10 月 8 日（土）9 時～12 時 **場所**：大阪府立大学内グラウンド

2) 開催目的

堺市社協災害ボランティアセンター協働運営ネットワーク会議参画機関・団体が、災害ボランティアセンターの役割・機能についての理解を促進し、運営支援者としての意識を高める契機とする。加えて、平時に取り組むべき事柄を検討し、被災時に円滑なボランティアセンターの協働運営の実現を図ることを目的とする。

3) 開催内容

①訓練想定

平成 28 年 10 月 6 日（木）午前 9 時 46 分地震発生。震源地は南海トラフで堺市でも最大震度・震度 6 強を観測。堺市堺区及び西区において半壊家屋が多数、死傷者は 100 名程度。また津波の襲来による床上・床下浸水の世帯も多数発生するなど物的に甚大な被害が出ており、多数の住民が高台へ避難。発災後 48 時間が経ち、堺市社協災害ボランティアセンターが設置された。ボランティアセンターの設置場所については、被害の大きい堺区（堺市総合福祉会館）ではなく、中区（大阪府立大学内のグラウンド）に設置。市内外からボランティアが集まり、運営が開始されることから訓練開始。

②運営分担

ボランティア班／ニーズ班／マッチング班／活動支援班／総務・広報班

4) 参加人数・団体

参加人数：112 名（見学者含む）

参加団体：【地域各種団体】さかいボランティア連絡会／日本防災士会大阪府支部・堺ブロック／一般社団法人 堺高石青年会議所／大阪いずみ市民生活協同組合／公立大学法人 大阪府立大学 学生課（V-station）

【NPO 法人】特定非営利活動法人 SEIN

【行政・社協】堺市（危機管理室、高齢施策推進課）、社協（ボランティア相談員、職員）

※いずれも、「堺市社協災害ボランティアセンター協働運営ネットワーク会議」の参画機関・団体

3. 今後の予定について

今回のシミュレーションのふりかえりを通じて、現行の災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの検証及び設置・運営シミュレーションの継続実施による平時からの協働運営体制の強化を図る。